

講演会

人と人をつなぐ紙芝居の魅力

日時：令和元年 12月15日(日)
午前10時30分～12時

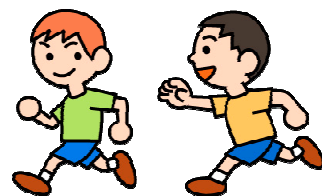
場所：岡山市立中央図書館 2階視聴覚ホール

対象：子育て中の方

子どもの本に関心のある方

はしぐちえいじろう

講師：橋口英二郎氏（童心社 副編集長）



申込：12月5日(木)～受け付けます。（定員40名）

講演内容

紙芝居の魅力や演じ方、またその特性と子どもたちの成長との関わりなど、数々の絵本・紙芝居・児童書を世に送り出した編集者としての体験も交えてお話しいたします。

講師プロフィール

橋口英二郎（はしぐちえいじろう）：1965年長崎市生まれ。教育画劇での編集者のとき、あさのあつこ『バッテリー』の編集を手がける。2003年童心社入社、副編集長。童心社主催の連続講座「紙芝居アカデミー」の運営、各地での紙芝居講習会のコーディネイトを担当し、自らも講師を務める。編集担当した紙芝居は多数。中でも、『カヤネズミのおかあさん』は第54回五山賞を受賞した。

お問い合わせ先

☆入場無料☆

岡山市立中央図書館

〒700-0843 岡山市北区二日市町56

TEL (086)223-3373